

ごあいさつ	
この度は、新潟市市民公益活動支援補助会「調剤と音楽の集い」その人らしい暮らしと地域の力」にご参加いただきありがとうございます。今回は、大橋謙雄先生、下村恵美子先生、KOZUFU HILLS 志 寿志、日下ファミリーのみなさまにご協力いただき、新潟の地域福祉のために、大変貴重な機会を企画することができました。小さな「マナの家」の大きな挑戦ですが、ひとりでも多くの方と一緒に、自分たちの暮らしや介護のあり方、地域の力を見つめたいと考えています。どうぞ、今後ともご支援をよろしくお願い申し上げます。	
マナの会代表 山崎 ハコネ	
PROGRAM	
第1部	13:00 開会のごとび マナの会代表 山崎ハコネ
13:05	ハンドベル KOZUFU HILLS 志 寿志 指揮 徳善 義品 Jessa, Joy of Man' s Desiring (主よ、人のぞみの喜びよ) Cannan in ri Major 赤のワグネルより 「最初から今まで」 Sakura Melody Fantare Ave Maria 他、3曲
13:30	基 調 演 大橋謙雄先生(日本地域福祉学会会長・日本社会事業大学教授) 「その人らしい暮らしと地域の力」 ——地域福祉のあり方と福祉コミュニティづくり——
14:30	実践報告1 下村恵美子先生(宅老所「よりあい」代表) 「1日だけでも よかよ 地域で暮らしを支えたい」 休 息 —— コーヒーブレイク
第2部	15:30 実践報告2 山崎ハコネ先生(マナの会代表) 「その人らしい暮らしの継続を求めて」 小規模多機能サービスを見つめる——
16:15	コーラス 日下ファミリー 五五五のことは さとうきび畑 他、3曲
16:45	閉会のごとび

2005.1.22「講演と音楽の集い」プログラム

焼き魚や煮物のにおいのする「ホームの暮らし」は、おかげさまで今日も続いています。業者さんや畑の先生（N職員）の指導により、庭のスペースを全面、畑の場所として活用したところ、利用者が苗を植えてくださり、小さな畑にはバジル、トマト、きゅうり、なす、ズッキーニ、かぼちゃにさつまいもが育っています。苗を植えたばかりのときは特に水くれが大切になります。それを私たちに教えてくれたご利用者の方は、「水くれ当番が必要ですね」「当番表をつくったらいい」そう話されています。おかげで水くられたため、収穫のために畑の様子を見に出かけられるは、畑の中にあるベンチに腰をおろして、「赤くなったトマトがカラスに食べられ、散らばっている。もったいない」と言葉がどんどん出てきます。

「もっとあなたらしく」



理事長 山崎 ハコネ

- 2022年8月
- 社会福祉法人 からし種の家
事務局 〒950-2071
新潟市西区西有明町2番5号
TEL: 025-201-7688
FAX: 025-201-7626
E-mail: karashi9845-tane@cyber.ocn.ne.jp
- 高齢者グループホーム からし種の家
〒950-2014
新潟市西区小針西1丁目4番22号
TEL: 025-267-6600
FAX: 025-267-6602
- グループホーム マナの家
- 地域福祉事業 マナの家・みんなの家
〒950-2071
新潟市西区西有明町2番5号
TEL: 025-201-7688
FAX: 025-201-7626

この夏に私たちは、村瀬孝生氏を講師にむかえて、下段のとおり公開講演会を予定しています。村瀬さんにつながる出会いは、二〇二二年一月五日（水）のハーネストTVで放映された「よりあいの森（水）に沿う」を見たことに始まります。衝撃的でした。なぜなら、TVに映し出されていた「よりあいの森」の日常の暮らしは、特別養護老人ホーム（正式には地域密着型特別養護老人ホーム）で、定員二十九名の特別養護老人ホームに入居されているご利用者の生活でした。「グループホームよりグループホームの暮らしだ！」それが第一印象でした。ひとりひとりの顔が輝いていて、ひとりひとりの「私」の生活、「私」の暮らしがあった、その生活に職員が沿うことで、広がっている穏やかな時間がそのまま映し出されてきました。一般的に特別養護老人ホームという重度化されたイメージが吹き飛んでしまふほど、ありのままの老いに沿って、ご利用者が家に帰るといえば、職員はどこまでもついていくくらいの時間さえ、残る職員たちで引き受けるといった覚悟と笑顔で送り出していました。任意時代のAさんと一緒に歩いた長い日々を思い出したほどです。後で当法人の村瀬ファンから聞いたのですが、「特別老人ホームでない特別老人ホームをつくる」という考えでよりあいの森は誕生したようです。しかし、その特別養護老人ホームの前身は、「宅老所よりあい」を創設された下村恵美子氏の実践にこめられた理念が引き継がれ、繋がっているように思います。

不思議なつながりですが、当法人の前身にあたる任意団体マナの会主催の講演会に下村恵美子氏が「ほけてもよかよ地域で暮らしを支えたい」と実践報告をしてくださいました。その後「その人らしい暮らしの継続を求めて」と題して私が報告をさせてもらいました。その講演会は新潟市市民公益活動支援補助会金事業として、二〇〇五年一月二十二日新潟県民会館小ホールで開催されたものです。あれから十七年の時が経過して行くのでしょうか。あれぞれぞれの暮らしを点検させていただく時を与えられているように思います。「人」を支援するということは、困っていることに対する適切な知識を持ち、個別に必要な支援を行うことです。そして、その困りごとを一緒に共有し、お互いに何をどうすればいいのか工夫し、ご本人とのコミュニケーションをとるながら、「もっとあなたらしく」安心して過ごせるように、あたりまえの「普通の暮らし」に戻る支援を実践モデルに做って、始めて行くことが出来ればと願います。利用者も職員も「もっとあなたらしく」生きていんだと認め合えるホームでありたいと心から願います。

「求めなさい、そうすれば与えられる。探しなさい、そうすれば見つかる。門をたたきなさい、そうすれば開かれる」
(マタイによる福音書第七章七節)

講師：村瀬 孝生 様
よりあい代表
「老いて障害を抱えても、住み慣れた街で自分らしく暮らす」を実践理念に高齢者の在宅支援に取り組まれている。

日時：二〇二二年八月十二日（金）十三時～十五時

場所：グループホームマナの家 いこい
申し込み・問い合わせ：社会福祉法人からし種の会事務局 TEL 〇二五—二〇一—七六八八
オンラインで参加希望の方はメールにて受付
メールアドレス：online2020karashi@gmail.com
件名「公開講演会申込」本文：名前、住所、電話番号を記載して送信して下さい。



社会福祉法人からし種の家 公開講演会のご案内

一般社団法人 からし種の会後援会 感謝とお祝い 理事長 小淵 康 而

コロナ禍は相変わらず続いておりますが、からし種の家とマナの家は、職員の皆様の働きによって守られておりますことを、まず感謝いたします。「からし種の会」を後援する当後援会も皆様の心あたたまるご協力によって、返済金を順調に返済できております。8月に200万円を返済しますので、残りはあと200万円となります。何と言っても、社会福祉法人の理事長である山崎ハコネ先生の御奮闘が大きな力となっております。どうか、これからも皆様の心あつい御協力をたまわり、当後援会も働きを続けていきたいと思っております。何とぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

後援会個人献金等 一般社団法人からし種の会後援会 2022年2月21日～2022年7月10日分

■賛助会費、維持会費、自由献金		■法人寄附	
氏 名	金 額	氏 名	金 額
日本基督教団新潟教会	5,000	税理士 饒村 悠子	3,000
青山学院初等部	30,000	高橋 和彦・華枝	3,000
日本キリスト教団 東新潟教会	3,000	並木 浩一	15,000
早川 東助・久美子	50,000	竹内 晃	5,000
山岡 清二	5,000	小柳 直江	10,000
竹田 一光	3,000	匿名	2,000
貝塚 夕紀代	5,000	山崎 ハコネ	1,200,000
福田 万里	5,000	鈴木 恵子	3,000
遠藤 真一	10,000	守下 義之	20,000
牛木 秀子	10,000	橋本 末子	5,000
中藤 榮子	3,000	久保 和子	5,000
児玉 幸	5,000	神保 みゆき	5,000
岩本 あつ子	5,000	新潟地球村教会	10,000
松本 幸恵	5,000	(株) Comm Plus Biz	10,000
明地 美智子	5,000	後援会寄附金合計	1,449,000
日本キリスト教団 五泉教会	4,000		

献金・ご寄附のお願い

看取りの家、たまり場、みんなの食堂は自主事業で行っておりますので、運営は皆様からの献金・ご寄附に支えられています。ご支援をよろしくお願いいたします。

後援会の口座 郵便振替口座 払込取扱票で入金の場合
口座番号：00540-6-53627
加入者名：一般社団法人 からし種の会後援会

みんなの食堂寄附品お礼

- ・JA新潟共済連様 お米、野菜、肉
- ・いっぺこーと様 野菜
- ・JA全農にいがた様 玉ねぎ 30kg
- ・関東日本フード様 国産鶏肉 4kg
- ・新潟中央ヤクルト販売様 ヤクルト 90本

《評議員就任のお知らせ》
この度、二〇二二年三月より、からし種の会評議員に菊地恵美香様が就任されました。菊地様は、敬和学園大学学生寮の寮監をされており、日本キリスト教団の新潟地区で牧師をされていらっしゃると思います。今後、いろいろな形でお世話になると思います。が、よろしくお祈り致します。

編集後記
「からしだね」第35号はいかがでしたでしょうか。コロナ禍になり、ご家族や地域の方々との交流が思うように図れない日々が続いております。本号では、少しでもホームの様子が伝わればとの想いから、イースター礼拝や畑、みんなの食堂など様々な場面を写真で綴りました。今後ともご指導・ご支援の程、よろしくお祈りいたします。(齋藤優輝)



からし種の家・マナの家 写真で綴る4月～6月



からし種の家管理者樋口さんご夫妻のお子さんが3月に誕生！「あゆみちゃん」を皆さんにお披露目に来てくれました。



新潟青陵大学の実習生が来られ、からし種を家の皆さんとリビングの飾り作りされました。

ご利用者の皆さん、敬和学園大学の山崎ゼミの学生と、野菜や花の苗を植えました。きゅうり、トマト、ピーマン、さつま芋、ナス、ズッキーニ、かぼちゃ、オクラを植え、立派な畑になりました！



からし種の家へ新卒職員が入りました！



4月マナの家の庭の畑作りから始まりました！



各事業所ごとに素敵なイースターエッグができました。



野菜は豊作。ピーマンやキュウリ、ナス、ズッキーニを収穫し、おいしくいただいています。敬和学園大学生がマナの家にて実習。一緒に収穫してくれました。



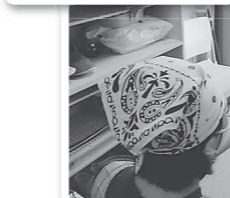
みんなの食堂、マナカフェも開催中！お弁当の表示はご利用者の皆さんが毎月色付けしてください。



マナの家では今年も寺尾中央公園へお花見へ。ちょうど桜が満開でした！



マナの家の庭にはベンチが置かれ、散歩の途中に休みながら庭の野菜の成長を楽しんでいます。からし種を家の縁側も修繕され、庭で日光浴を楽しんでいます。



業務監査について

監事 大澤 理 尋

私は、当法人の監事として業務の監査を担当しています。昨年度は、毎年度決算期に行う決算監査と必要があると思われる時に随時監査を、それぞれ行いました。

前者としては、当法人に臨場し、本年六月一日二日の両日業務に係る書類をチェックし、同月四日理事長及び管理者に質問をしました。その結果当法人の業務は概ね適正に行われていたと認めました。日々の業務記録を読み、管理者の皆様とお話することで、法人全体としてサービスの維持向上と地域との良好な関係の確保に努めていることを確認しました。

後者としては、理事長の要請を受け、昨年二月に当時の利用契約書を検討し、改善を提言しました。これに続いて、昨年七月まで利用契約書及び重要事項説明書の全面的な見直しを行い、改訂を実施しました。その途中で、昨年三月二十五日「利用契約と権利保護―法人のグループホーム利用契約書検討の基本的視点―」と題する職員研修を実施し、利用契約書及び重要事項説明書の規定が介護保険法令に根拠を有すること、契約内容の明確化により利用者の皆様の権利を擁護するものであることを、当法人の契約書の規定に基づき説明しました。

私は、県内の大学及び専門学校で、社会福祉士を目指す学生を対象として「権利擁護と成年後見制度」の講義をしています。監査の体験は、講義の基礎となる知見を深める点で役立っています。今後とも利用者の方々の皆様のサービスの向上のため、適正な監査を実施いたします。

介護支援専門員の資格取得

マナの家職員 横尾 隼 英

私はからし種の家で就職し五年目のときに日々の業務にもやっとな慣れを感じ始め何か新しいことに挑戦してみたいと思える資格の取得を考えました。丁度受験の要件を満たした介護支援専門員の試験に挑戦してみようと思いました。働きながら勉強をするというのは初めての経験で苦勞し一度目の試験では思うような結果を得られませんでした。自分なりに努力し二回目の試験で合格することができました。最初は漠然と挑戦してはいるうちに資格取得が楽しみになりました。勉強をしながら資格取得しキャリアアップを目指す資格を取得することによって仕事やできることの幅を広げていき様々な場面で通用できるようにしていきたいなと思うようになりました。私はからし種の家で就職してから七年目になりますが今後は介護支援専門員としての業務にも理解を深めていきながらさらなるキャリアアップを目指していきたいと思っています。

利用料の改定が行われました

五月二十日に全事業所のご利用者ご家族様へ利用料改定に関する説明会が行われました。昨今の食料品をはじめ電気料金等が上がり続けている状況を受け、十年ぶりに利用料の改定が実施されることとなりました。この度の改定では食費を基本料の三％、水光熱費を基本料の五％で消費税分加算していた所、現在の消費税に合わせて基本料の十％分加算させていただきますことになりました。説明会ではオンラインと来訪のどちらでも参加可能とさせていただきます。遠方のご家族はオンラインで参加下さり、少人数でしたがお互いのお顔をみてお話しできる貴重な機会となりました。「今回の利用料変更に関する説明会を通して普段会えない他の入居者様のご家族とリモートで顔を合わせ交流することができました。からし種の家の皆様にはいつもお世話になっております。必要なのはとってください」との言葉を頂き、欠席の皆様からも同意をいただきありがとうございました。



・新潟県内でもコロナ感染者数が増加しており、マナカフェは休止させていただきます。 (何でも相談は行っていただきます) グループホームの面会については、引き続き中止致します。御用のある方は、各ホームページまでお問い合わせ下さい。